

平成 28 年度工業標準化事業表彰（国際標準化貢献者および国際標準化奨励者）受賞について

平成 28 年 10 月 7 日
公益財団法人鉄道総合技術研究所

公益財団法人鉄道総合技術研究所の職員が、工業標準化活動に貢献のあった個人および組織を表彰する平成 28 年度の工業標準化事業表彰（経済産業省産業環境局長表彰）を受賞しましたのでお知らせします。

表彰式は、10 月 6 日（木）東京都千代田区内のホテル（都市センターホテル）において行われました。

記

○国際標準化貢献者 受賞：鉄道国際規格センター 担当部長 ほんまひでとし 本間英寿

主な業績

IEC/TC9（国際電気標準会議／鉄道用電気設備とシステム専門委員会）の我が国代表として、新規提案や規格審議等を推進した。特に、「直流電源型蛍光灯電子安定器（IEC62718）」や「車両用電気コネクタ（IEC62847）」について、国内業界の意見を集約して国際規格へ反映させた。また JISC（日本工業標準化調査会）鉄道技術専門委員会委員として JIS 規格審議に貢献した。

○国際標準化奨励者 受賞：鉄道国際規格センター 主査 こうづまゆういち 上妻雄一

主な業績

ISO/TC269（国際標準化機構／鉄道分野専門委員会）において、我が国から提案した「鉄道プロジェクト計画」に関し、提案前の段階からコンセプト作成など中心的に活動を行うとともに、規格審議においては、国際エキスパートとして「鉄道プロジェクト計画手順－第 1 部：ステークホルダーとそのニーズ／関心事」（TR21245-1）および「第 2 部：条件」（TR21245-2）の作成に尽力した。また現在は、次の TR（技術報告書）の提案準備および骨子作成を主導的に進めている。



写真 受賞した 本間英寿（左）、上妻雄一（右）